i-Catch Liner

アイ・キャッチライナー

型名: IPD-003-XXL シリーズ

(LAN、USB メモリ仕様)

IPD-003-01L \sim IPD-003-16L

取扱説明書

保証書付き



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に「安全にお使いいただくために」(4ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保管してください。

もくじ

<u>・もくじ </u>	2
• 安全にお使いいただくために	4
<u>・</u> お願い	5
• 廃棄について	5
• 使用上のご注意	6
• 付属品を確認する	7
• 各部の名前	8
• 製品概要	9
・基本操作の流れ	9
• 設置のしかた	10
• 表示ユニット、電源ユニットの配置及び、配線図	10
・表示ユニット、電源ユニットの配置及び、配線図 【続き】	11
・電源ユニットの設置について	12
・ 電源ユニット外形図	13
・本機の設置	14
・取り付け方向、設置時の注意	15
• 設置順	16
• 主な仕様	18
・ お問い合わせ先	19
• 設置直後の確認、異常時の対処	20
・ 設置直後の確認	20
・ 異常動作時の対処方法	21
• 保証書	24

保証·免責事項

●保証事項

本書に付属されている保証書が、ノリタケ伊勢電子株式会社の唯一の保証となります。

●免責事項

- ・本書に記載された指示事項を守らなかったり、設定やお手入れにおいて、注意または配慮をしないで生じた損害に対して、 弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の乱用、誤使用、用途の誤りなどが原因の直接および間接損害、またはその他の損害について、弊社は一切の責任を 負いません。
- ・本製品の改造が原因の損害または傷害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・推奨品以外の付属品、消耗品の使用により生じた本製品の故障や間接損害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・機器・ネットワーク及び RSS 機能を使用し発生したニュース配信を含む情報表示の不具合(不表示、誤表示、遅延等)による損失について弊社は一切の責任を負いません。

重要なお知らせ

●本製品の意図した用途

本製品は、専用のアプリケーションソフトで作成したメッセージを表示するための装置です。

本製品の仕様は、18ページの「主な仕様」を参照してください。

意図された目的以外で本製品を使用したり、安全指示および事故防止事項にしたがわないと、以下の危険を生じることがあります。

- ・あなたの健康への危険
- ・本製品の破損

●本製品を安全に使用していただくための事項

- ・本製品を使用する前に、本書に記述されている内容を十分にご理解ください。
- ・本製品の設置・操作・設定・お手入れ作業は、本製品の基本的な知識を習得した人が行ってください。
- ・関連する国および行政機関の法令や規則を守ってください。
- ・事故を防止するため、本来の意図された目的以外の使用や、本書に記載している以外の操作、お手入れの作業はしないでください。
- ・本製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万が一、故障または不具合があったり、本製品内部の点検・修理を行う際は、お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。(19ページの「お問い合わせ先」参照)

●取扱説明書に関する事項

- ・本書は、i-Catch Liner の取扱説明書です。
- ・本書は弊社が版権を有しています。本書を含む図面および技術文書のいかなる箇所も弊社の事前の同意書なしに、複写、電子媒体など、どのような方式であっても複写することはできません。
- ・本書に記載されている写真や図は、実際の機械とは異なる場合があります。
- ・本書に記載されている数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なる場合があります。
- ・本書を紛失、または損傷した場合、再発行はできませんので、大切に保管してください。本書がない状態での本製品の使用は、事故発生の原因になります。
- ・本書、本製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本製品を譲渡される場合は、次の所有者に本書を必ず渡してください。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Adobe、Acrobat、Reader はアドビシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・XPort、DeviceInstaller は Lantronix 社の米国およびその他の国における登録商標です。

全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをす ることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号の意味 (図記号の一例です。)



記号は気をつける必要があ ることを表しています。



記号はしてはいけないこと を表しています。



記号はしなければならない ことを表しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内 容を示しています。



ケーブルを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。 本機や重いものの下敷きにしない。加熱しない。加工しな い。また、熱器具に近づけない。ケーブルを傷め、火災や 感電の原因となります。

施工・点検時には、必ず電源を切ってください。

製品の放熱にご配慮ください。火災の原因となります。 本機との間に通気(放熱)用のスペースを確保してくださ



本機器は屋内専用です。

次のような環境でご使用にならないでください。

- 屋外
- ・高温(+40度以上)になる場所
- 水のかかるところ
- ・湿度の高い場所
- ・ 粉塵が多い場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガスなどが発生する場所
- ・ 気密性の高い場所
- ・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・電界や磁界の影響を受ける場所
- ・激しい震動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。火災や 感電の原因となります。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの 高度な信頼性を必要とする設備への使用はできません。

本機を分解、改造しない。内部には電圧の高い部分がある ため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理は お買いあげの販売店または弊社連絡先までご連絡くださ



ぬれた手で電源、本体、ケーブルに触れないでください。

感電の原因となります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内 容を示しています。



ケーブルは、必ず付属のものを使用する。

付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあ ります。



表示器を強く押したり、衝撃を与えたりしない。

表示器に力が加わると、破損や故障、けがの原因となるこ とがあります。



直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる 場所で使用しない。

発熱や発火の原因となることがあります。



硬いものでこすったり、たたいたりしない。

破損してけがの原因となることがあります。



本来の使用方法以外の使い方をしない。

故障や事故の原因になることがあります。

お願い

- ※表示ユニットは、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。焼き付け現象が起こる場合があります。 定期的に表示内容を変えてください。
- ※本製品の修理のために生じる本製品の取り付け、取り外し工事などの付帯費用については、保証期間中であっても当社は その費用を負担しませんので、予めご了承ください。
- ※ この製品は日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

廃棄について

本製品を廃棄する際は、国の定めた廃棄ルールに従って廃棄してください。

使用上のご注意

お手入れのしかた

必ずコンセントから電源プラグを抜いて電源を切ってから行ってください。

●表示ユニットの部分

- ・表示ユニットの表面は、柔らかい布(レンズクリーナーやガーゼなど)で軽くからぶきしてください。 硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつきますのでご注意ください。
- ・表示ユニットにほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ(除じん用ブラシ)をお使いください。
- ・表示ユニットの保護のため、ほこりのついた布、しめった布 や化学ぞうきんでふきとらないでください。

電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害 などにより機器相互間での干渉が起こり、表示が乱れたり雑 音が発生したりすることがあります。

周囲温度は0℃~40℃の範囲内でご使用ください

低温になる部屋(場所)でご使用の場合

・低温になる場所には放置しないでください。故障の原因となります。

直射日光・熱気は避けてください

- ・異常に温度が高くなる場所に放置すると、故障の原因となる ことがあります。
- ・部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器 具の近くに置かないでください。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください。

・急激な温度差がある部屋(場所)で使用すると、表示品位が 低下する場合があります。

海外では使用できません

・本機を使用できるのは日本国内だけです。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

結露(つゆつき)について

・本機を暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面 や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、 結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因 となります。(結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてくだ さい。)

使用が制限されている場所

・ 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用 しないでください。 事故の原因となるおそれがあります。

■蛍光表示管(VFD)について

・本機に使用している蛍光表示管には、寿命があります。画面 が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、お買い あげの販売店または弊社連絡先にお問い合わせください。

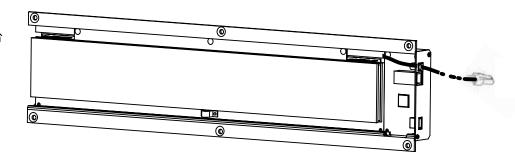
付属品を確認する

i-Catch liner 表示ユニット

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

マスターユニット

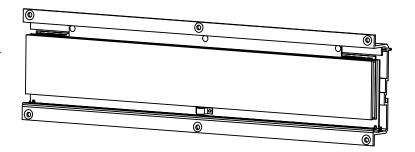
●マスターユニット:1台



スレーブユニット

- ●スレーブユニット:n台*
- *お買い上げ台数によります

例: IPD-003-03L の場合はスレーブ ユニットが 2 台となります。



- ●接続ケーブル(約750mm): n本*
- *お買い上げ台数によります。

例:

IPD-003-04L の場合: 2 本付属 IPD-003-07L の場合: 4 本付属

- ●電源プラグ付き接続ケーブル(約 750mm): n セット *
- *お買い上げ台数によります。3連結毎にひとつ使用します。

例:

IPD-003-04L の場合: 1 本付属 IPD-003-007L の場合: 2 本付属

- ●渡り配電ケーブル
- * お買い上げ台数により、同梱される電源ケーブルの本数が異なります。
- ●電源ユニット: nセット*
- *お買い上げ台数により、同梱される電源の種類台数が異なります。

●取扱説明書(本書):1部

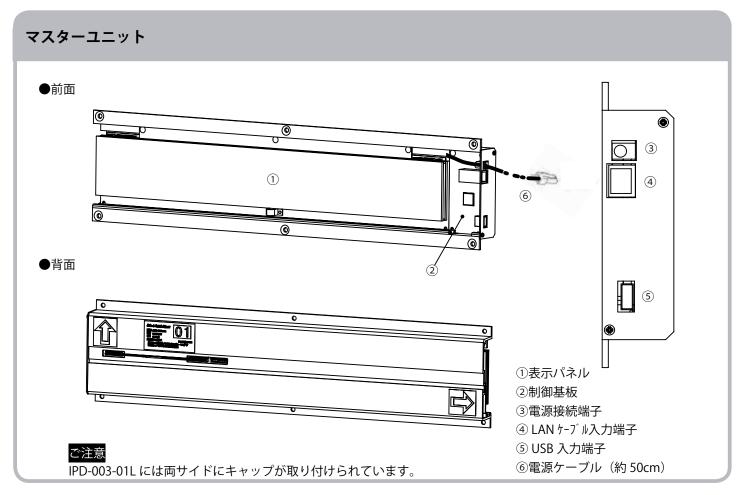
● CD-ROM:1枚

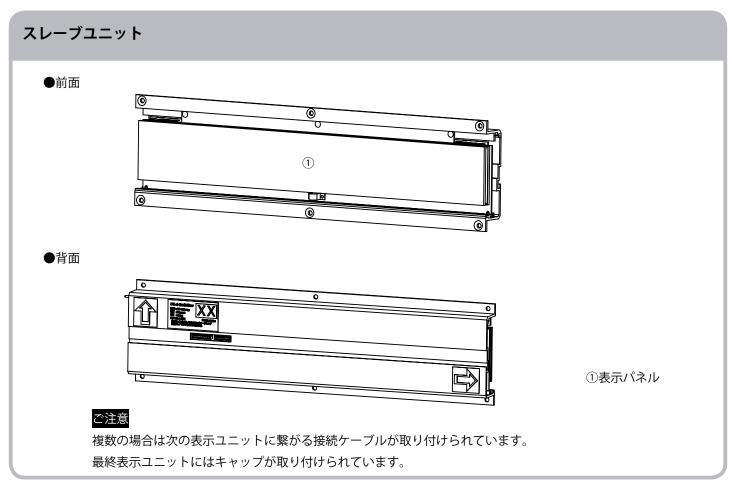
iCL Editor:アプリケーションソフト

ご注意

- ・接続ケーブル、電源プラグ付き接続ケーブルは誤挿入を防ぐ為、片側を予め接続 / 固定した状態 で出荷されます。
- ・CD-ROM 内のアプリケーションソフトの著作権はノリタケ伊勢電子(株)が保有しております。 許可なく複製しないでください。
- ・お買い上げいただいた製品の箱と緩衝材は保管していただくことを推奨いたします。

各部の名前





製品概要

●「i-Catch Liner」本機 製品概要

- ・蛍光表示機使用のメッセージ電光表示機です。
- マスターユニット及びスレーブユニットで構成されます。
- ・マスターユニット 1 台につき、スレーブユニットを最大 23 台まで接続できます。
- ・電源は AC100V 入力の AC/DC スイッチング電源使用。本機自体は DC24V 駆動。
- ・表示内容は専用アプリにて編集可能、編集後 USB メモリまたは LAN 経由で登録を行います。
- ・専用アプリで編集した内容以外に、RSSによるニュースメッセージを取得し、配信表示させることもできます。

基本操作の流れ

表示パネルを設置

10ページの「設置のしかた」を参照ください。



アプリケーションソフト「iCL Editor」にて表示ユニットデータの編集

付属の専用アプリケーションソフトにて表示ユニットデータの作成、編集を行います。 「RSS+モード」*1 で起動することにより、RSS によるニュース表示機能が付加されます。

iCL Editor 操作マニュアルをご確認ください。

表示パネルへの表示ユニットデータの書出し(登録)

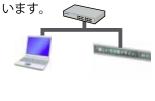
USB メモリーモード

USB メモリーに表示ユニットデータを書出します。 書出した後の USB メモリーにて表示ユニットデータの 書き換えを行います。



パネル通信モード

作成した表示ユニットデータを表示パネル用の専用データに変換し、LANに接続された**単一**の表示パネルにLAN経由で登録を行います



マルチパネル通信モード

作成した表示ユニットデータを表示パネル用の専用データに変換し、LANに接続された複数の表示パネルにLAN経由で登録を行います



マルチパネル通信モード ニュース表示機能 *1 (RSS+ モード時)

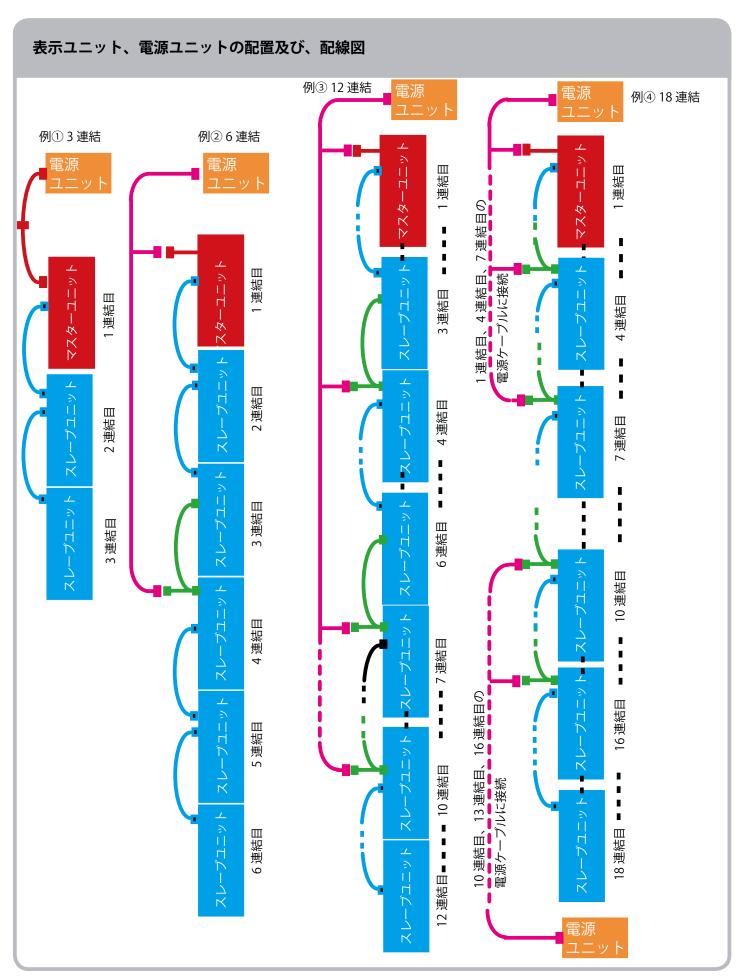
ニュース表示データを表示パネル用の専用データに変換し、LAN に接続された複数の表示パネルに LAN 経由で登録を行います。



iCL Editor 操作マニュアルをご確認ください。

表示パネル 表示ユニットデータの更新

設置のしかた

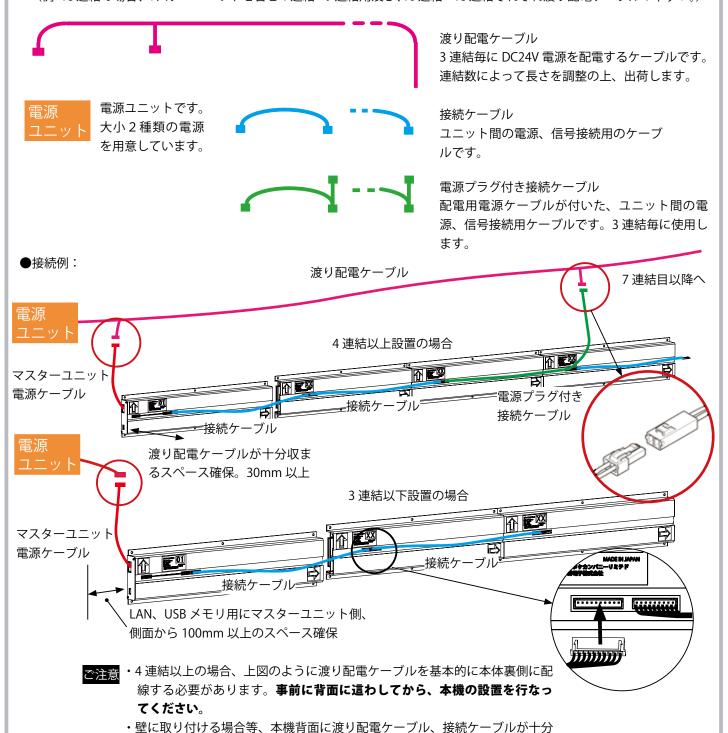


表示ユニット、電源ユニットの配置及び、配線図 【続き】

左図は基本的な表示ユニット、電源ユニットの配置、及び配線図です。

- 6 連結以上の場合、電源ユニット PBA300F-24 を使用します。 1 個で最大 12 連結まで駆動できます。
- 6 連結以下の場合は、電源ユニット PBA150F-24 を使用します。
- ・12 連結以上の場合、例④の様に両端に電源ユニットを配置します。また、連結数に応じ渡り配電ケーブルの渡りコネクタ 数を予め調整の上、出荷致します。

(例:18連結の場合、マスターユニットを含む1連結~9連結用及び、10連結~18連結それぞれ渡り配電ケーブル1本ずつ。)



収まるスペース(30mm以上)を確保願います。

電源ユニットの設置について



・通電中には取り付け作業、取り外し作業を行なわないでください。感電の原因となること があります。



- ・電源の取り付けおよび取り外し・点検には、電気工事の資格が必要です。必ず工事店・取 扱店に依頼してください。
- ・配線は必ず電源を切った状態で行ってください。火災や故障の原因となります。
- ・配線間違いのないように充分確認を行ってください。感電や故障の原因となります。
- ・入出力配線の誤接続及び極性間違いがないことを確認してから通電してください。
- 一次側電源 (AC100V) 接続工事には、電気工事の資格が必要です。必ず電気の知識を持っ た資格所有者が行なってください。誤った工事を行なうと、感電・死亡に結びつく重大な 事故になる恐れになります。
- ・本電源は必ずアース接続をしてください。アース接続は、感電やノイズ障害防止のため、「太 く、短く」確実に接続してください。
- ・決められた入力電圧は必ず守ってください。
- ・異常が発生した場合には、すぐに一次側電源を切り、工事店・取扱店にご相談ください。 電源を切った後は、製品に手を触れないでください
- ・次のような場所には、設置しないでください。 意図的に水がかかる環境・粉塵が多い環境 直射日光があたる環境・ガス機器の排気口周辺
 - 腐食性ガスが発生する場所・電界・磁界、電波をうけるところ 連続的に振動や衝撃が加わる環境



〇 注意

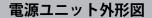
- ケーブルには傷をつけないでください。
- ・温度が高くなるものの近くに設置しないでください。本電源の周辺に高温を発するもの、 燃えやすいものを置かないでください。
- ・落下させた場合や強い衝撃を与えた場合には、絶対に使用しないでください。

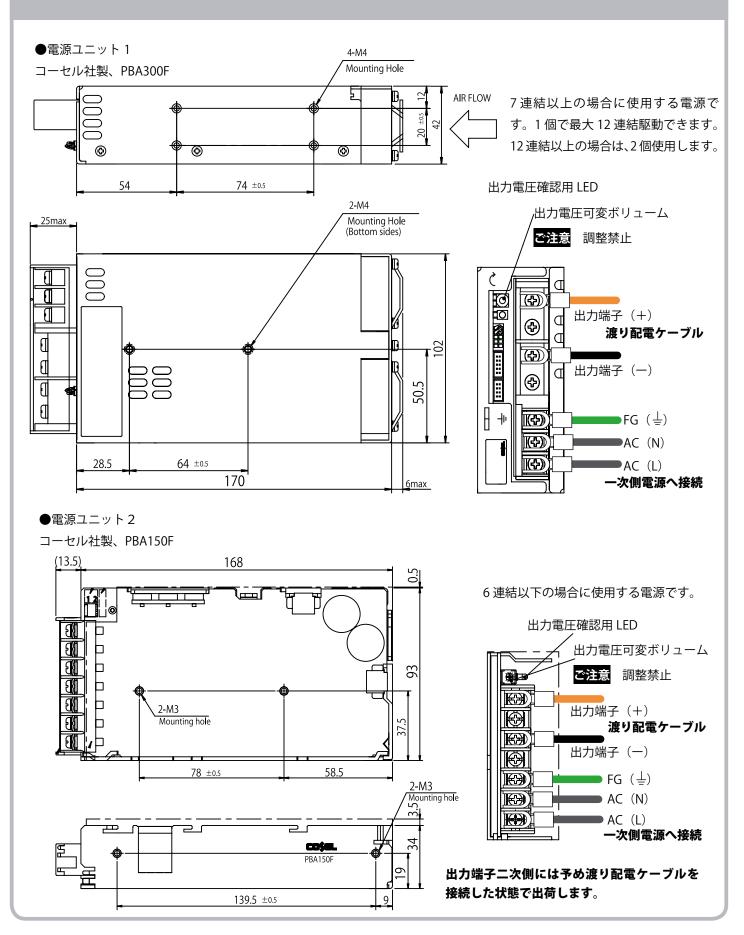
●配線接続方法

- ① AC 入力端子一次側電源(AC100V)を接続してください。また、FG 接地端子には感電防止及びノイズ防止のために 必ずアースに接続してください。接続するケーブル先端には絶縁被膜付圧着端子 (R 形・Y 形) をつけてください。DC 出力端子二次側には予め電源ケーブル、渡り配電ケーブルを接続した状態で出荷します。
- ②電源を投入し、出力電圧確認用 LED が点灯していることを確認したら、出力電圧をテスターで測定してください。出 力電圧は DC24V に設定されています。テスターでの計測値が DC24V の場合以外は、出力電圧可変つまみを調整しな いでください。
- ③正しい電圧が出力されていることを確認したら、一度電源を OFF にした状態で、表示器用電源ケーブルを表示器に接 続してください。
- ④再度電源を ON にして、表示器が点灯することをご確認ください。

●電源設置に関して

- ・電源の周囲温度が温度範囲を越えないよう、電源周囲間隔を周囲 10cm 以上開け十分な通風は得られるようにしてく ださい。
- ・強制空冷用ファンを内蔵していますので、冷却用の空気の流れを妨げないよう通風孔部及びファン取付側を塞がない でください。(PBA300Fのみ)
- ・埃の多い場所で使用すると故障の原因となります。空気取入口にエアフィルタを設けるなどの対策をお願いいたしま
- ・ネジで固定する場合、質量(約 1Kg)を十分考慮して、取付強度を確保して確実に固定してください。
- 断熱材や防音材などをかぶせたりしないでください。

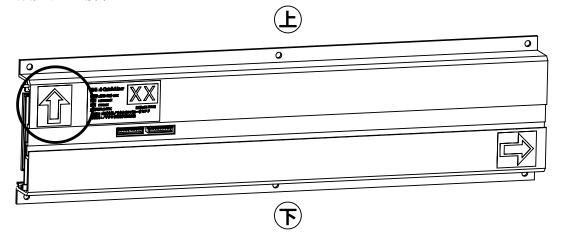




本機の設置 ⚠ 注意 ・保守・点検用に必ずメンテナンス孔を設けてください。 スレーブユニット 設置例 (お買い上げ品種によ り台数が異なります。) フレーム (木材、角パイプなど) 30mm 以上の スペースを確保 ご注意 表示パネルにダメージが加わる可能性がありますの で、インパクトドライバなどの過度に振動がかかる ____ 取り付けネジは付属 工具は取り付けに使用しないで下さい。 していません。 100mm 程度の スペース マスターユニット <u>ご注意</u>制御基板側面には、USBメモリー、 LANアダプタ、電源コネクタ、を取 制御基板: り付ける必要がありますので、100mm 程度スペースを空けて設置して下さい。 電源ケーブル

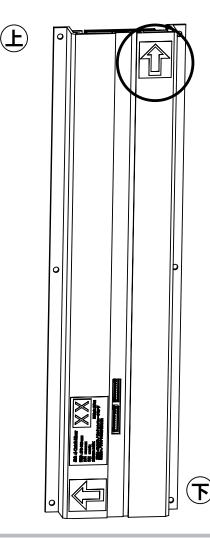
取り付け方向、設置時の注意

●横向きに設置する場合



●縦向きに設置する場合

で注意 表示内容の向き、スクロール表示の方向を考慮の上、上下逆 (矢印を下向き) に配置することも可能です。

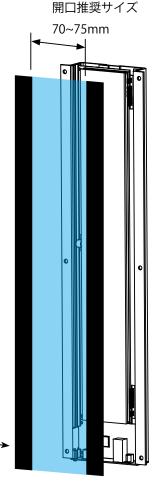


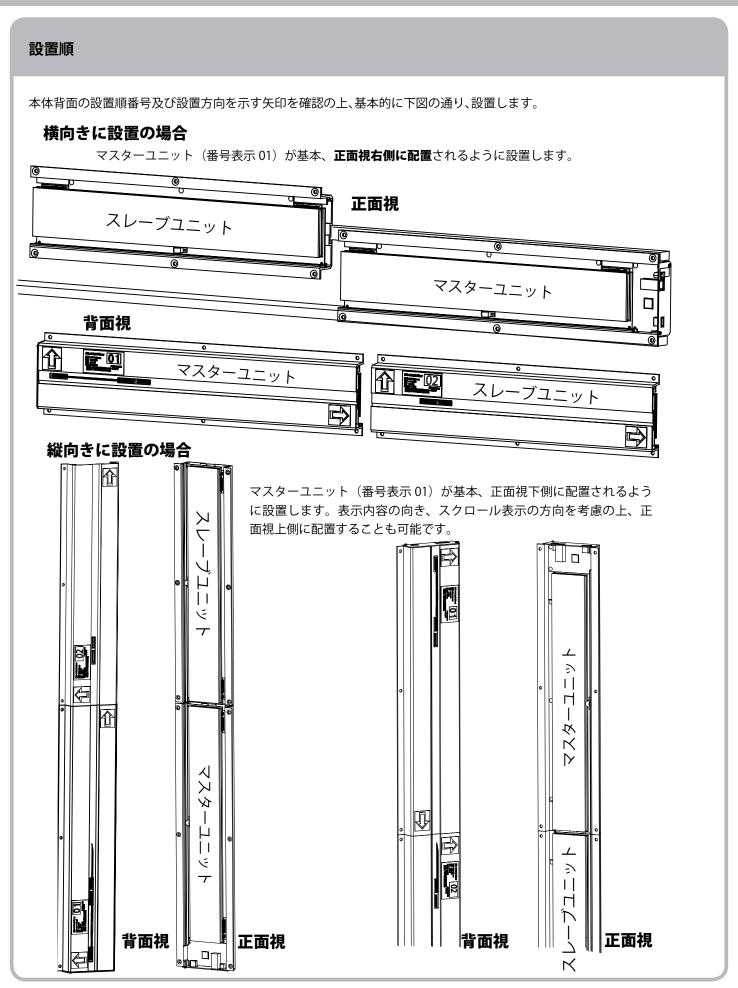
ご注意

●設置時の注意事項

- ・本機は重量がありますので、設置、移動の際は十分にご注意の上行ってください。
- 表示パネルに手をかけないでください。 破損や故障、けがの原因となることが あります。
- ・本機は周囲温度 0℃~ 40℃の範囲内でで使用ください。
- ・熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間 を確保ください。
- ・発熱する機器の近くに本機を設置しないでください。
- ・演出効果、表示コントラストの向上の 為、光学フィルター等をご使用いただ くことを推奨します。また内容物の透 過防止の為、右図のようにマスク処理 いただくことを推奨します。

カッティングシート___ 等によるマスク処理



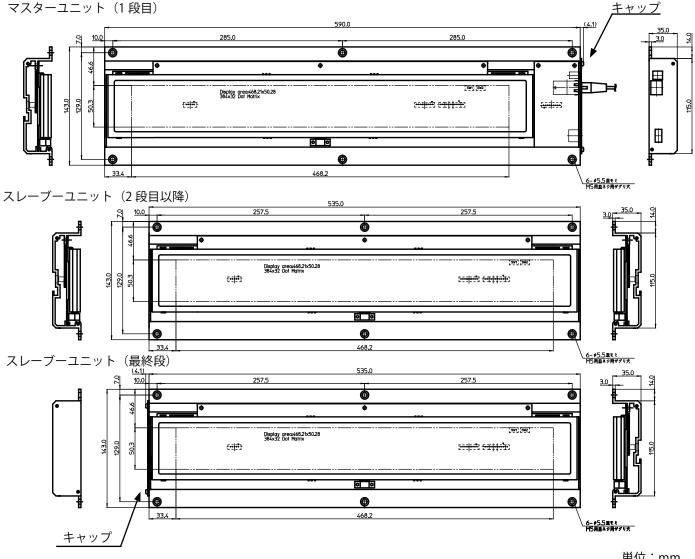


● 製品仕様

項目	内容
型名	IPD-003 シリーズ
表示素子	ドットマトリクスグラフィック VFD
最大解像度(蛍光表示部)	384x32 ピクセル
表示文字数	12 文字 / ユニット(選択するフォント・サイズにより増減します。)
蛍光表示色	グリーン一色
画素ピッチ(蛍光表示部)	水平 1.2mm x 垂直 1.6mm
最大輝度(蛍光表示部)	700cd/m ² *1
表示画面サイズ	468.2 x 50.3 mm
インターフェース	USB1.1 準拠・LAN
電源入力	AC/DC スイッチング電源 AC100V 50/60Hz 機器自体は DC24V 入力
使用温度条件	0 ~ 40℃
使用湿度条件	20~80%(結露なきこと)
消費電力	約 18W/ ユニット
外形寸法	寸法図参照
筐体材質	アルミ
質量	約 2.5Kg/ ユニット

●寸法図

*1:輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。



単位:mm

設置の際、電源、USBメモリ、LANケーブル挿入が出来る程度のスペースを確保ください。 マスターユニットの最前端、スレーブユニット最終段の終端には異物混入防止用のキャップが付き ます。

お問い合わせ先

修理・使い方などのご相談・ご依頼、及び万が一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記までお問い合わせください。

●設定、取扱説明書に関するお問い合わせ先

20596-39-1119

(受付時間:平日 10:00 ~ 17:00) Eメール: ipd@noritake-itron.jp

お電話の前に、以下の内容をご用意ください。

・品名:i-Catch Liner・形名:IPD-003-XXL・シリアルナンバー

・お買いあげ日(年月日)

・故障の状況(できるだけ具体的に)

・ご住所

・お名前

• 電話番号

・Eメールアドレス

●故障、製品に関するお問い合わせ先

販売元:株式会社/リタケカンパニーリミテド 製造元・営業代行:/リタケ伊勢電子株式会社

●営業部 販売 G 名古屋

〒 451-8501 名古屋市西区則武新町 3 丁目 1-36

TEL:052-561-9741 FAX:052-561-9780 (受付時間:平日 10:00 ~ 17:00)

●営業部 販売 G 東京

〒 107-8413 東京都港区赤坂 7 丁目 8 番 5 号

TEL:03-3588-1536 FAX:03-3588-1528 (受付時間:平日 10:00 ~ 17:00)

●営業部 企画営業 G

〒 516-1192 三重県伊勢市上野町字和田 700

TEL:0596-39-1119 FAX:0596-39-1220 (受付時間:平日 10:00~17:00)

●ホームページ: http://www.i-products.jp/

● E メール: ipd@noritake-itron.jp

※ Eメール、FAX は随時受け付けております。

アイ・キャッチライナー 取扱説明書

●初版発行日:2011年2月
●第二版発行日:2011年5月
●第三版発行日:2011年8月
●第四版発行日:2011年10月
●第五版発行日:2011年12月
●第六版発行日:2012年3月
●第七版発行日:2012年4月
●第八版発行日:2012年7月

●第八版発行日:2012 年 / 月 ●第九版発行日:2012 年 11 月 ●第十版発行日:2013 年 9 月

DS-1651-0800-09

設置直後の確認、異常時の対処

設置直後の確認

ご注意 設置直後、化粧カバーなどを設置する前に以下項目をかならずチェックいただきますようお願いします。

●電源投入前チェック

- □ユニットの設置順はあってますか。 \rightarrow **16 ページの「設置順」参照**
- □ユニット間の電源・信号ケーブルの抜けはありませんか。
 - → 10ページの「表示ユニット、電源ユニットの配置及び、配線図」参照
- □渡り配電ケーブルの電源コネクタは各ユニットの電源コネクタに接続されていますか。
 - → 10ページの「表示ユニット、電源ユニットの配置及び、配線図」参照
- □電源は正常に動いていますか。
- □ LAN ケーブルは接続されていますか。
- □ LAN の設定はお済ですか。
- →取扱説明書「LAN の設定 ~固定 IP アドレス設定~」参照
- □ルーター、Ethernet ハブの設定、ケーブルの抜けはありませんか。

●電源投入後チェック

- □表示に Ver 表示 (MCB-031 dev XXX) が表示されますか。
- □初期画面表示(各ユニット毎に連結番号など表示されます。)が表示されますか。
- □新たなデータの登録ができ、表示がされますか。

●正常動作しない場合の対処方法

本製品には診断機能を搭載しております。正常動作しない場合は下記に従い確認を行います。

診断方法:

- ①電源を投入しますと、まず、MCB-031.dev.XXX と表示されます。(XXX はバージョンを表示)
- ②エラー発生の場合、正常動作しているユニットまで MCB-031.dev.XXX [NG] と表示され、異常動作しているユニット以降、不灯となります。

異常動作例:4連結仕様で、4連結目が表示しない。



渡り配電ケーブル

上記異常動作例の場合、4本目以降のユニットになんらかの異常が発生しているものと判断できます。

対策方法:

- ① 4 連結目に接続されている渡り配電ケーブルが抜けていないかどうか。
- ②3連結目及び4連結目に接続されている接続ケーブルが破損していないか。抜けていないか。

その他異常動作については、21 ページの「異常動作時の対処方法」を参照の上、フローに基づき、再確認を行ってください。

異常動作時の対処方法 電源投入後のチェックでなんらかの異常が発生した場合は、以下フォローチャートに沿って再確認を行ってください。 電源 ON バージョン表示せ バージョン表示? MCB-031.dev.XXX [NG] まったく表示しない。 ず、すぐに初期テ (MCB-031.dev.XXX) と表示される。 スト表示する。 電源が投入されていない。 MCB-031.dev.XXX [NG] が表示され ・信号ケーブルの接続ミス、抜け、破損 ていないユニット以降で下記確認く 電源が動いているか。 ケーブルが確実に挿入されているか。 電源コネクタが挿入されているか。 ださい。 ケーブルが破損していないか。 マスターに電源が入っていない。 電源が動いているか。 マスターに電源が入っているか。 電源コネクタが挿入されているか。 信号ケーブルの接続ミス、抜け、破損 ケーブルが確実に挿入されているか。 ケーブルが破損していないか。 ケーブルが確実に挿入されているか。 ケーブルが破損していないか 初期テスト表示? 初期テスト表示する 一部表示しない。 (ユニット番号など) が順番が違う。 電源が投入されていない。 設置順が間違っている。 ユニットが間違って設置されていな 電源が動いているか。 電源コネクタが挿入されているか。 いか。 信号ケーブルの接続ミス、抜け、破損 ケーブルが確実に挿入されているか ケーブルが破損していないか。 USBメモリでの 登録できていそう まったく登録でき 登録? だが表示しない。 ず、表示もしない。 信号ケーブルの接続ミス、抜け、破損 ・USB メモリの相性エラー ケーブルが確実に挿入されているか。 奥まで刺さっているか。 ケーブルが破損していないか。 他の USB メモリではどうか。 出荷時設定不具合 登録できていそう まったく登録でき LAN での登録? だが表示しない。 ず、表示もしない。 信号ケーブルの接続ミス、抜け、破損 ・LAN 設定エラ-ケーブルが確実に挿入されているか。 IP 設定など再確認 ケーブルが破損していないか。 正常動作

保証書

商品名 型番 製造番号			
お客様	ふりがな お名前		お電話番号
取扱販売店			お買い上げ日
保証期間	お買い上げ日から 1 年間		

- ●この保証書は、再発行致しておりません。大切に保管してください。
- ●この保証書は、本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証規定

- 1. お客様の正常なで使用状態で保証期間中に故障した場合、無償修理致します。その際、商品と本保証書をご持参、ご呈示の上、取扱販売店にご依頼下さい。
- 2. 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
 - イ)火災、異常電圧、定格外の使用電源(電圧、周波数)および地震、雷、風水害、その他天災地変など、外部に原因がある故障、破損
 - 口) お客様による入手後の輸送、落下、その他の衝撃による故障
 - ハ) お客様の故意若しくは過失、誤用、その他異常な条件下での使用において生じる故障
 - 二)改造、不当な修理、その他の取り扱いが適切で無かったことによる故障
 - ホ) 本書のご提示が無い場合
 - へ)本書に、工場出荷日、お客様名、取扱販売店名の記入のない場合、あるいは、字句を書き換えられた場合
- 3. 保障期間内の当社瑕疵による故障であっても取り外し及び、再設置に係る費用については保証外となります。
- 4. 修理後の商品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日または修理後90日間の満了日のいずれか遅く到来する日 までとします。
- 5. 保証期間満了後の故障につきましては、弊社判断により有償修理をさせて頂きます。
- 6. 法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても、弊社は、この商品の使用または使用不能から生じる本保証規定に規定されていない他のいかなる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失または、その他の金額的損害を含むがこれらに限定されない)に関して、一切責任を負わないものとします。いかなる場合においても、本保証規定に基づく弊社の責任は、本商品についてお客様が実際にお支払いになった金額を超えないものとします。